

熊本子ども囲碁便り 66

2018.03.15

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>

電話: 096-288-0005

メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

■ ■ 全日本こども囲碁チャンピオン戦熊本地区予選、第 23 回熊本子ども囲碁交流大会

1月21日に全日本こども囲碁チャンピオン戦熊本地区予選および、第23回子ども囲碁交流大会が、熊本市東部交流センターで開催され、チャンピオン戦（9名）・交流大会（123名）に132名の参加がありました。

全日本こども囲碁チャンピオン戦は、今年からコニシ株式会社が特別協賛しており、大会終了後には子供達に参加賞として、木工用ボンドが贈呈されました。



<熊本地区予選>

小学生の部 優勝 宮本将伍（尾ノ上小4年）

中学生の部 優勝 廣末直大（帯山中1年）

※優勝者2名は、3月29・30日開催の全国大会（京都・聖護院御殿荘）に熊本代表として出場します。

<交流大会全勝者>

黒澤大寛(力合小4年)

野元優音(松高小5年)

板倉大翔(東町小3年)

高田聖仁(託麻西小5年)

高田笙真(附属小1年)

太田創磨(健軍東小6年)

築地怜旺(附属幼稚園年長)

上村英太郎(白山小2年)

黒澤英寛(力合小1年)

坂口はるも(長嶺小4年)

田浦雄裕(帯山西小1年)

渡邊 武(田迎南小2年)

太田到磨(健軍小4年)

吉野 佑(力合さくらこども園年中)



参加賞の木工用ボンド



チャンピオン戦の様子



交流大会の様子

■ ■ ジュニア本因坊戦九州地区熊本大会、第 24 回熊本子ども囲碁交流大会

ジュニア本因坊戦九州地区熊本大会（主催 毎日新聞社）が2月18日（日） グランメッセ熊本コンベンションホールで開催され、代表決定戦（16名）・19路盤の部（119名）・初級クラス（13路盤・13名）に148名の参加があり熱い闘いが繰り広げられました。

本大会は今年から福岡と熊本の2会場（九州大会）ということもあり、県外からの選手参加もありました。大会準備から終了後の後片付けまでたくさんの保護者のご協力をいただきスムーズに運営することができました。組み合わせ等に県庁棋友会の皆さまにもお世話になりありがとうございました。結果は下記の通りです。

<代表決定戦>

優勝 日高陽光（大分県 佐伯市立蒲江翔南中 3年）

準優勝 小島十二（大分県 大分市立金池小 3年）

3位 國松 聡（託麻原小 3年）



左から 小島君 日高君 國松君

優勝した日高君のコメント

「中学最後の試合だった為、一局一局を楽しんで打てました。」

本戦では、自分らしい囲碁を打ちたいです。」

※優勝の日高君は3月24・25日開催の全国大会（東京・毎日新聞）に九州代表として出場します。

<交流大会全勝者>

19路盤の部

上村越生(託麻原小 2年)

高田聖仁(託麻西小 5年)

吉田達哉(東町小 3年)

橋本千明(福岡県・前原南小 4年)

高田笙真(附属小 1年)

太田創磨(健軍東小 6年)

福田悠剛(尾ノ上小 4年)

岡 俊昌(出水南小 3年)

坂口はるも(長嶺小 4年)

吉野 佑(力合さくらこども園年中)

山浦有紀(白山小 2年)

中津沙和子(隈府小 2年)

高田桂誠(ピカソ幼稚園年中)

13路盤の部

佐土原幸希(北部東小 2年)

橋本明香里(福岡県・笹山幼稚園)

本山 琉那(尾ノ上小 3年)



ジュニア本因坊戦の様子（椅子に正座対局！）



交流大会の様子

■ ■ 祝！井山裕太七冠国民栄誉賞受賞

2月13日 囲碁棋士の井山裕太七冠と将棋棋士の羽生善治永世七冠に国民栄誉賞が授与されました。井山七冠は、2度目の七冠を達成した功績が称えられての今回の受賞となりました。受賞後の会見で、「身に余る光栄だが、長い歴史がある囲碁界全体を評価していただきうれしい」、「羽生先生は世界は違うが大きな目標であり憧れ。先生のように長く活躍できる棋士になれるよう頑張りたい」とコメントしており、いつも謙虚な姿勢が素晴らしい井山先生でした。

さてここで、今回井山七冠が受賞した国民栄誉賞とはどのような賞なのかをちょっと紹介します。

<国民栄誉賞とは>

1977年（昭和52年）、当時の内閣総理大臣・福田赳夫が、本塁打世界記録を達成したプロ野球選手・王貞治を称えるために創設したのが始まりであり、「広く国民に敬愛され、社会に明るい希望を与えることに顕著な業績があったものについて、その栄誉を讃えること」を目的としている賞です。これまでに25人と1団体が受賞しています

<過去の実績者>

王貞治（プロ野球選手）、古賀政男（作曲家）、長谷川一夫（俳優）、植村直己（冒険家）、山下泰裕（柔道選手）、衣笠祥雄（プロ野球選手）、美空ひばり（歌手）、千代の富士貢（大相撲力士）、藤山一郎（歌手）、長谷川町子（漫画家）、服部良一（作曲家）、渥美清（俳優）、吉田正（作曲家）、黒澤明（映画監督）、高橋尚子（陸上競技選手）、遠藤実（作曲家）、森光子（女優）、森繁久彌（俳優）、2011FIFA女子ワールドカップ日本女子代表（女子サッカーチーム）、吉田沙保里（レスリング選手）、大鵬幸喜（大相撲力士）、長嶋茂雄（プロ野球選手）、松井秀喜（プロ野球選手）、伊調馨（レスリング選手）、羽生善治（将棋棋士）、井山裕太（囲碁棋士）

過去の実績者のそうそうたるお名前を見ると、国民栄誉賞を受賞するということが、どれほど偉大なことなのかがわかりますね。今回の受賞により囲碁普及にも追い風が吹いていると感じます。これからも国内はもちろん世界での井山七冠のご活躍を期待して応援しましょう。

■ ■ 囲碁カルタの紹介

囲碁には格言というものがあります。例えば、「一間トビに悪手なし」のような言葉ですが、格言を覚えることで、囲碁の打ち方や注意すべきことを学ぶことができます。今回はそんな格言をゲーム感覚で覚えることができる「囲碁カルタ」を紹介します。

「囲碁カルタ」は、福岡県の今宿囲碁教室で子供たちに囲碁を教える江康夫さんが考案したもので、親しみやすい絵柄により小さな子供でも楽しく遊ぶことができます。

また、オリジナルな格言も多く、格言に詳しい人でも新しい格言と出会えることでしょう。なんと、裏には英訳も入っていますので、英語の勉強もできるという欲張りな仕様です。

今は1周年記念セール開催中にて、お求めやすくなっていますので、これを機に子供たちと「囲碁カルタ」で遊んでみてはいかがでしょうか。



商品名：「囲碁カルタ」

価格：1944円 のところ 1周年記念セールで 1500円

販売店：日本棋院(市ヶ谷)、九州囲碁センター天神、
はかた駅囲碁広場、日本棋院九州本部、古賀囲碁センター 等

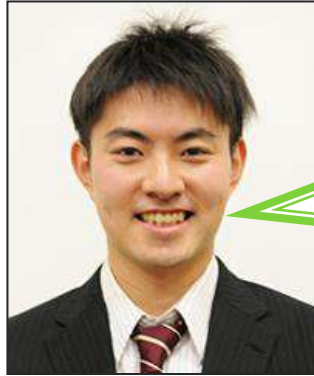
※ 今なら上通子ども囲碁教室でも販売していますので、お問い合わせください。

■ ■ 鶴山淳志先生の本が発売されました

みなさん、日頃どんな勉強していますか？友達とたくさん対局したり、詰碁を解いたり、棋譜並べ……。どれも大切ですが、強くなりたかったら、やっぱり手筋の勉強でしょう。

この本は、実戦でよく出てくる手筋を解説したものです。囲碁は黒と白の闘い。手筋は闘う時の「必殺技」でもあります。この本の72の手筋を習得して、戦いの力を身につけてください。

この本では問題図までの手順がすべて載せてあります。碁盤に並べて勉強すればあなたの棋力アップに必ず役立つと思います。



この本で、手筋の楽しさを感じていただき、少しでも上達の糧となれば嬉しいです。

【日本棋院】鶴山淳志（つるやま・あつし）

昭和56年8月31日生まれ。熊本県（城南）出身。趙治勲名誉名人門下。平成11年入団、22年七段。16年棋道賞勝率1位賞。17年通算200勝達成。21年十段戦本戦入り。

※ 県内の大型書店もしくは amazon 等でお取り寄せください。価格：定価 1,690 円(+税)

■ ■ 故 松本博さんを偲んで

2018年1月27日、松本博さんが亡くなりました。享年69歳でした。故松本先生は玉名市で日本棋院立願寺支部「楽碁長屋」を主宰され、特に子どもへの普及と育成に熱い情熱を注いでこられました。先生の教室から全国大会の県代表も多数輩出されています。16年前、私が故栗原俊昭さんから託麻囲碁クラブを引き継いだ時には、指南役として多くのアドバイスをいただき、何かあると電話で1時間以上も話すことがありました。当時、子ども教室はまだ少なく、互いに交流試合をして切磋琢磨し、代表戦では今年はこちらが……？と意識したものです。

松本さん自身も無類の囲碁好きで肥後本因坊の玉名代表として数回出場され、活躍されています。NPO 法人熊本子ども囲碁普及会の立ち上げ時には当初より参画され長年理事を務められました。4年前に病に侵され教室をたたみ、自宅療養されましたが、奥様の献身的な看護もあり、驚異的な生命力を発揮されました。2年前のことですが、自宅をお尋ねした時です。お互いに泣きあって囲碁のことをたくさん話しました。その時、動けない体で一番の楽しみは熊本子ども囲碁便りと週間碁だと言われ、囲碁便りを編集していた私はとてもうれしく思ったものです。最期まで囲碁への情熱を抱き続けられた先生でした。

現在、玉名市には子ども教室はありません。再び子ども教室ができ、子どもたちに囲碁と触れ合える場ができればと祈念し、故松本先生の追悼の言葉にさせていただきます。

なお、先日の方の当法人の理事会では理事一同松本先生に黙禱を捧げ、今後の熊本子ども囲碁普及を確認致しました。ご冥福をお祈り申し上げます。

熊本子ども囲碁普及会 西山 育子

■ ■ お知らせ

第 25 回熊本子ども囲碁交流大会

日 時：4月14日（土）受付 13:15
場 所：熊本市火の君文化センター
熊本市南区城南舞原 394-1
0964-28-1800

参加費： 無料

申込先：各教室、一般の方は事務局まで
申込期限：4月7日（土）

第 39 回少年少女囲碁大会県予選、段級位認定戦

日 時：5月6日（日）
場 所：熊本日新聞社
申込先：各教室、一般の方は事務局まで
※詳細は決定次第ホームページに掲載します。

熊本子ども囲碁研鑽会

日 時：第 5 回 2月10日（土）10:00～12:00
第 6 回 3月24日（土）10:00～12:00
第 7 回 4月14日（土）10:00～12:00
第 8 回 5月26日（土）10:00～12:00
第 9 回 6月23日（土）10:00～12:00

対象：県内在住の小中学生有段者

場 所：熊本西囲碁教室

参加費：500 円（弁当なし）

申込先：熊本西囲碁教室（板井）090-6779-5250

全九州ペア碁オープン戦 2018

日 時：6月2日（土）3日（日）
場 所：ホテルセキア（南関町）
お問い合わせ：093-531-5888

※お知らせは、ホームページにも公開しているので、ご確認ください。

ホームページでは、本誌およびバックナンバーもカラーで見ることができます。

アクセスは、「熊本子ども囲碁普及会」で検索してください。（ [URL:http://www6.plala.or.jp/kumamoto/](http://www6.plala.or.jp/kumamoto/) ）

編集後記・・・もうすぐ春ですね～♪ ちょっと囲碁ってみませんか～♪ どうも、いつまでも初段になれない 2 級のオッサンです。上の子と一緒に囲碁を始めて 4 年くらいですが、上の子（小 5）はとくに有段になり、先日下の子（小 2）にも級位で追い越されました。嬉しいのか悲しいのか複雑な気分です。。。そんな僕も春を前にもっと囲碁を頑張ろう（愉しもう）と、2 月から碁会に参加することにしました。「あいぽーと」で毎週土曜日午後 1 時半から 4 時くらいまでやっている『東教養囲碁研究会』という碁会です。年配の 2 桁級位者の方中心でゆったり打っている会なので、子供と一緒に囲碁を愉しんでみようと思ったお父さんお母さんに最適な環境だと思います。一緒に上達して子供たちに逆襲しましょう！！（上村）

■ ■ 会員一覧 主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

<法人会員>

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・ルンビニー幼稚園・R K Kカルチャーセンター・（有）草野企画・
熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優・（有）エムティエス松本・
日の丸産業（株）・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院・熊本母と子の囲碁教室・（株）セーフティガード・
全労済熊本県本部・（株）芦田

<個人会員>

長田幸基・松本晴子・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・岐部英登・川口雄一・島田万里・田口信夫・風口英利・
徳尾芳道・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・寺尾敏子・満井浩一・
下地明友・下地君代・田中力男・鶴山繁實・渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・後藤修一・松尾孝・八塚敬子・
竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・
江富佑子・古庄剛・大島國壮・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・中野昭二・坂口信春・
坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・奥蘭惣幸・隈部敏・
岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・前出洋・秋岡廣宣・
後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・佐藤英逸・
中拂達・野崎照・中村寛・重野由紀・江藤剛・倉田千佳子・寺本博明・上田昭治・藤川雅朗・磯田麗子・
高田若奈・熊須健一・吉田周一・藤崎幸次郎・宮本典明・瀬口良三郎・福岡喜一郎・宮川秀樹・加来義晴・
佐村雄二・磯谷重和・西山浩介・西山育子（敬称略）

■ ■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

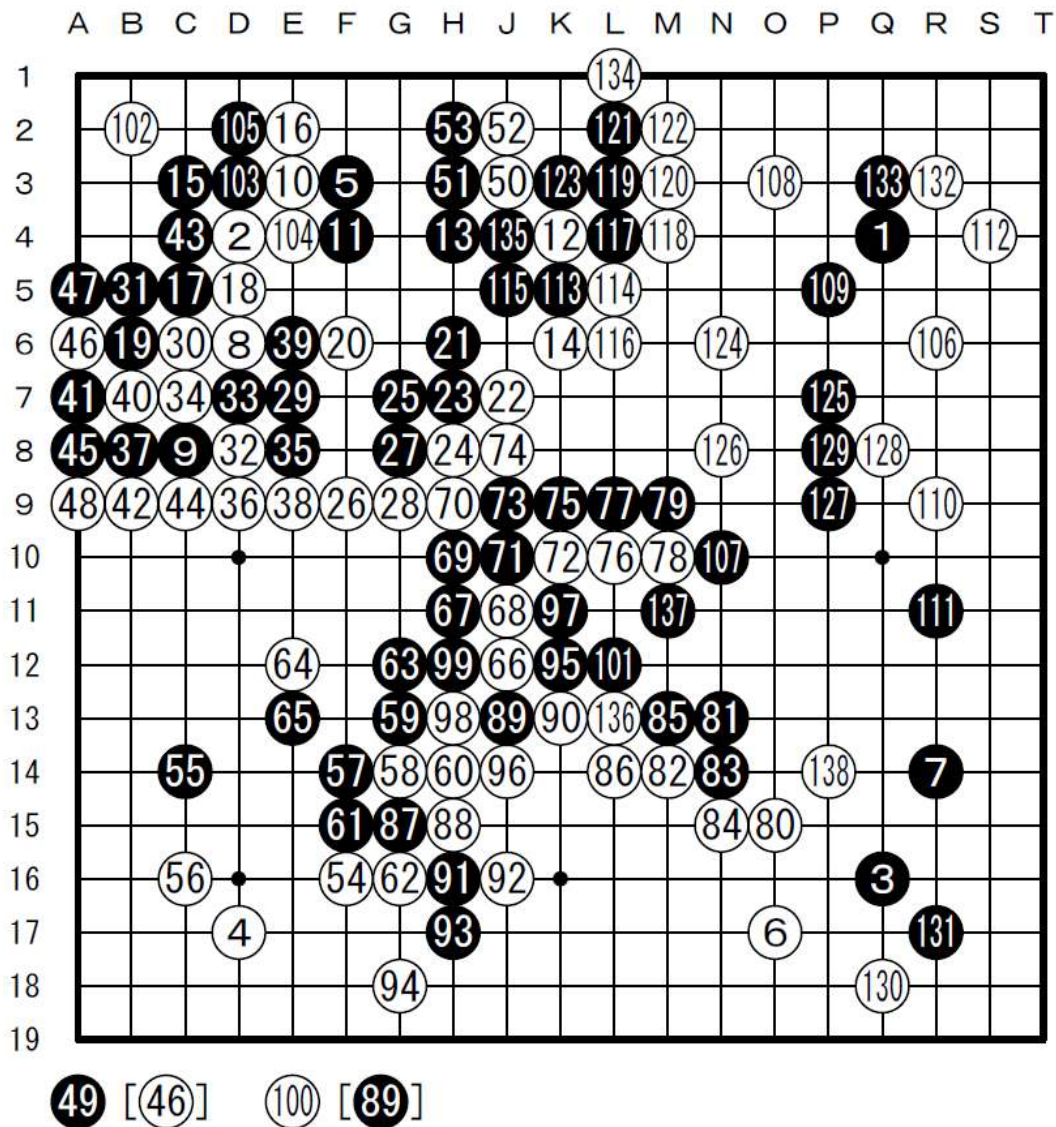
- R K K カルチャーセンター 子ども囲碁講座 （熊本市東区長嶺 096-383-3900）
- 囲碁サロン三連星☆ （熊本市中央区渡鹿 070-5819-8216）
- 一新こども囲碁教室 （熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- 上通子ども囲碁教室 （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005）
- 京塚子ども囲碁教室 （熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室 （熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁教室 （熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
- おやこ囲碁交流会 （熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 佐土原子ども教室 （熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 日本棋院玉名支部教室 （玉名市岩崎 0968-74-4968 ）
- 日本棋院人吉球磨支部教室 （人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697）
- 松尾東子ども囲碁教室 （熊本市西区上松尾 096-329-6951）
- 城南こども囲碁教室 （熊本市南区城南町阿高 779-14 0964-27-7505）

■ ■ 棋譜

ボンド杯第 21 回全日本こどもチャンピオン戦熊本大会小学生チャンピオン戦決勝

対局日：2018 年 1 月 21 日 結果：白 3 目半勝ち

黒番：米田伊吹（人吉西小 4 年） 白番：宮本将伍（尾上小 4 年）



【観戦記】

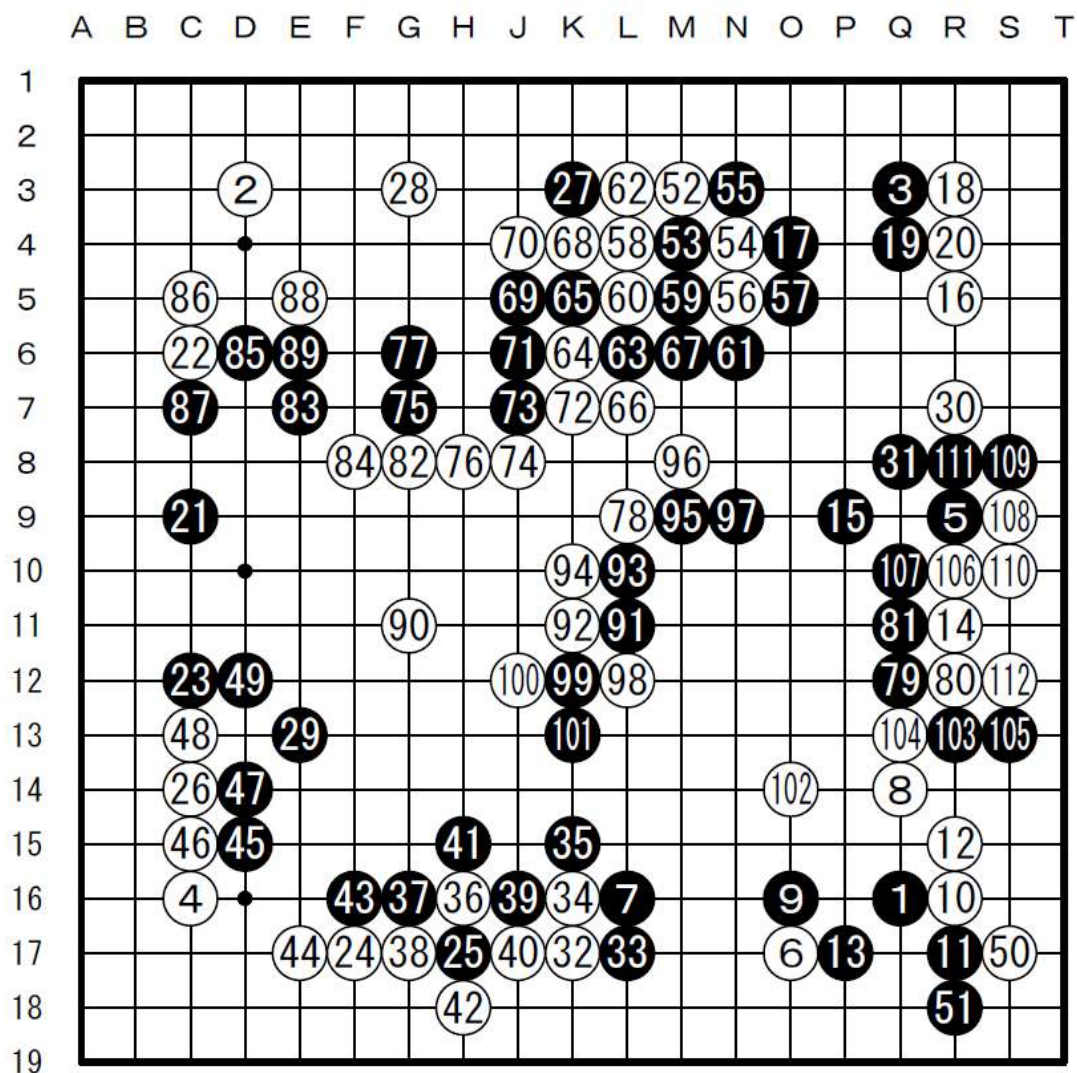
黒番の米田君は早見えの力戦家タイプで、白番の宮本君はバランス重視の棋風。お互いの特徴が出た熱闘譜となった。序盤、上辺の折衝で黒 25 のグズミに対して白 32 とツケてモタレれば穏やかであったが白は 26 のカケで強引に封鎖。黒 29 に対して白 30 から 32 の手筋を用意して大胆な捨石作戦を決行、強力な厚みを築いた。黒は白 32 のツケコシに対して黒 35 の方から先に出れば白は対応に窮したかもしれない。白 54 から第 2 ラウンド。黒は 55 で下辺に向かえば普通だが、左辺に突入してシノギ勝負に出た。白は攻めの見返りとして下辺に地を築いたが形が薄く不満。黒は 89 のツケコシから 91 で味付けをし 95 の切り！巧みに薄みをついて白の中央 3 子を切り離れた。この時点で黒が優勢になったが、その後白は相手に決め手を与えず、最後は逆転の 3 目半勝ちを収めた。

記）肥後本因坊 内田直也（NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事）

ボンド杯第 21 回全日本こどもチャンピオン戦熊本大会小学生チャンピオン戦決勝

対局日：2018 年 1 月 12 日 結果：白中押し勝ち

黒番：福田航平（人吉第一中 1 年） 白番：廣末直大（帯山中 1 年）



【観戦記】

黒番の福田君は厚く打って力を溜めるタイプ。対する廣末君は足早で地にからいタイプ。対照的な棋風で黒番の福田君が力を発揮できるかがポイントとなった。黒の中国流に白は 6 から 8 と両ガカリをしたが、白のツケヒキに対して黒 13 は緩着。ここは断固として 50 に下がりたかった。また白 16 に対しても 20 へコスミツケ、白を重くして攻めたかった。白 28 で布石が一段落しているが、白が大所を占めかなりリードをしている。したがって白 32、52 の打ち込みは頑張りすぎ。黒にポンヌキと亀の甲を与えており、黒にチャンスが巡ってきた。よって白 74 に対して黒 75 と後退したのは残念。黒 75 では 76 にハネるべきで、それならば中央のシノギは苦しかった。また、黒 103 に対する白 104 の切りは敗着になりかねない手で、黒 105 の下がり成立している。白 106 に黒は 110 のハネで応じておけば攻め合いは勝っており、逆転もあり得たかもしれない。福田君にとっては惜しい敗戦だった。

記）肥後本因坊 内田直也（NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事）